

ダイカスト新聞

ダイカスト新聞社
東京都豊島区東池袋
5-8-17 イトーピアマイズ池袋
電話 (03) 5391-7300(代)
FAX (03) 5391-7301
発行人 城戸 幸裕
毎月30日発行
1ヶ月20,000円(税別・前金)
振替口座 00140-0-18784番

黒鉛るつぽの代名詞 「モーレックス」

東京モーレックス坩堝(株)

本社 (03) 3761-8111
東北 (02) 961-6063

「来秋のダイカスト会議」 寿金属工業と共同発表へ

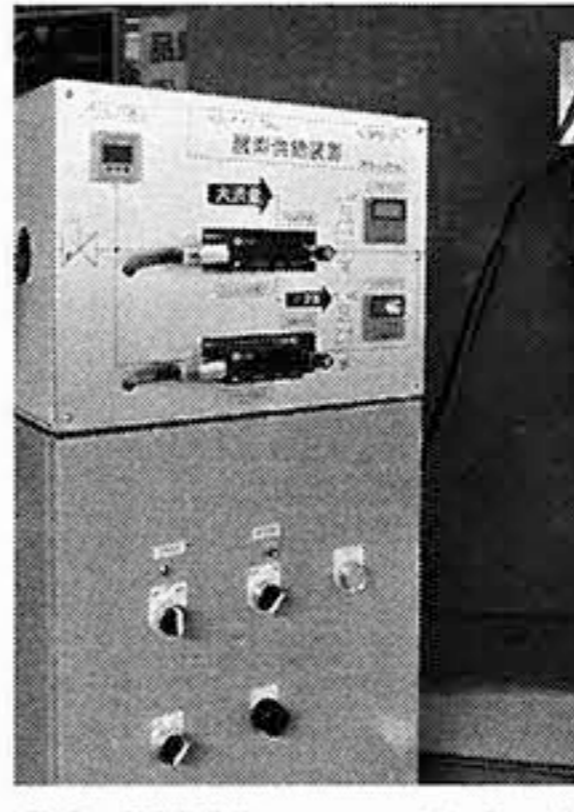
社長、TEL042-705-2431は真空ダイカスト法や制約の多いPF法の欠点を解決し抜本的な対策を行なう「ソフトPFシステム」(特許)の本格展開に乗り出した。

相次ぎ納入

既に10社から成約し、11月から順次納入を開始。大型製品をつくるダイカストメーカーや自動車部品内製メーカーからの引き合いも増加中だ。2018年秋開催のダイカスト会議では納入先の寿金属工業(愛知)と共同発表を行なう。

「ソフトPF法」真空法に代わる「ダイレクト21」抜本的な対策に効果

従来のPF法の欠点を克服



UP制御ソフト供給装置、制御されたユニット(酸素供給部)に増設されたFユニット(酸素制御装置)全表示・管理

従来のPF法に比べ同システムは「ソフトPF」は型内不要、金型焼損は標準型とほぼ同じ寿命、サイクルは普通法と同程度で酸素使用量は半分以上。さらに金型に直接酸素供給口として活用。

明日を考えるシステムエンジニアリング

ダイコート株式会社

東京都大田区東糞谷5-10-3
〒144-0033 ☎03(3745)2251(代)

真空法の問題 金型内は真空だが...

タンク内は真空だが... 中子等の隙間が原因

真空法では真空バルブの話(シブキ)対策として製品から遠くにバルブ(メカニカル・バルブ)を設置するのが通常行われるが、これにより二次充填時間が長くなる。これは加圧遅れを引き起こすので、製品密度の低下や铸件(引巣)を発生させる原因。

(2) 真空法では溶湯先引き現象防止のため、ほとんどの場合吸引時間は0.2秒以下になるよう設定され使用。この0.2秒以下の瞬間の減圧吸引を行うための設備投資・スペース確保。

Headline

- アルテックスが本社工場を拡張し集約化、▽作業時間短縮へアドバネックスのタングレス・インサート、▽高橋鉄工がダイカスト金型参入 (2面)
- 田中精工が受注増、小物精密向けに一貫体制が強み、▽新興ロボットシステムのサンフィールドが業容拡大、▽日立金属が中国に工具鋼販売、▽リョービが電動工具を京セラに譲渡 (3面)
- 「知られなければ存在しないのと同じ」を痛感し、立ち上がるモノづくり企業が增加へ (5面)
- 公開特許9月、10月の一覧 (8面)
- OFEM/FVM連成解析とエア巻き込み (9面)
- 西直美教授の「ダイカストの設計を考える」No.17 (11面)

TOSHIBA MACHINE

ダイカストマシン「R」シリーズ

DC350R

「DC350R-EH」第46回「機械工業デザイン賞」審査委員会特別賞 受賞!!

比類なき世界最速の加速性能 短時間充填・短時間昇圧を実現する
信頼と実績の高応答サーボ射出機構と新TOSCAST-888制御に加え独自の開発手法、ユニット生産により、更なる高品質・高生産性・省エネを可能にします。

お問い合わせ窓口
東芝機械株式会社
ダイカストマシン事業部

東京本店/ 〒100-8503 東京都千代田区千代田2-2-2(富国生命ビル4F)
電話:(03)3509-0235 FAX:(03)3509-0332

「二次充填」の短縮がDC品質の決め手です!

二次充填時間というダイカスト用語はご存知でしょうか?
ダイカストは溶湯が金型に充填してからオーバーフロー/チルベント/真空ランナーに溶湯が入り、この時間を称します。(ダイカスト独特の現象) ポイントは二次充填が完了しメタルに铸造圧力がかりますのでこの時間の短縮化が品質の決め手となります。

「キャピティー直バルブシステム」の活用

- 1) 大気放出用:低速のガスを大気放出させます。
- 2) 酸素供給用:PFの先進形(ソフトPF装置)

(株)ダイレクト21 TEL 042-705-2431 (FAX)-2432
〒252-0303 相模原市南区相模大野8-8-1 計測トレーニングセンターを併設
mail: diecast@direct21.co.jp URL: http://direct21.co.jp

超高速昇温コンパクト炉

〈中部電力共同開発品〉

HDサーモジェネレーター

高温流体(過熱水蒸気・熱風)と電気ヒーターのハイブリッド熱源で超高速昇温を達成!

熱処理・予熱に大好評

特長

- 加熱時間の大幅短縮 250℃まで約3分
- 優れた温度均一性 温度偏差は15℃以内
- 省スペース 設置面積1m×1.5m
- 複雑な形状に対応可能
- 少量多品種生産にも対応 「一個流し」に対応

実験トライ承ります。お気軽にご相談ください。

グローバル・ロボットシステムインテグレーター

株式会社 豊電子工業

YUTAKA

〒448-8550 愛知県刈谷市一ツ木町沖田60
TEL(0566)24-2360 FAX(0566)24-2565
海外現地法人 米国 中国 タイ インドネシア メキシコ
URL http://www.ytk-e.com